

提供日 2015/2/23(月)

タイトル 県立総合病院でダ・ヴィンチを使った子宮頸がん治療

担当 県立総合病院

連絡先 県立総合病院 経営企画課

TEL 054-247-6111(代)



～ともしつくる 信頼と安心の医療～

県内では県立総合病院だけ！
県立総合病院で手術支援ロボット『ダ・ヴィンチ』を使った子宮頸がん手術

(要 旨)

県立総合病院では、現在、手術支援ロボット「ダ・ヴィンチ」を使った子宮頸がん手術を実施しています。

県内で、ダ・ヴィンチを使った子宮頸がんに対する広汎子宮全摘出術を行っているのは県立総合病院のみで、全国でも10施設程度です。現在までに臨床研究(※)の一環として5例(平成26年6月、9月、12月、平成27年1月、2月)を実施しています。

県立総合病院では、高度な技術を有する医療スタッフの下、患者の負担の少ない先進的な医療の提供に努めています。

(概 要)

1 ダ・ヴィンチを使った手術の特長

3D画像を確認しながら、離れた場所からロボットアームを操作して内視鏡下手術を行うもので、皮膚切開を最小限にすることで、患者の負担をできるだけ抑えることが可能(術中の出血量が少ない、術後の疼痛が少ない)。

2 県立総合病院におけるダ・ヴィンチの経過・実績

- ・ 平成25年12月 ダ・ヴィンチを導入。静岡県内の病院では県立静岡がんセンター(2台)、聖隷三方原病院、静岡市立静岡病院に次いで4番目。
- ・ 平成26年2月 保険適用が認められている泌尿器領域の前立腺がん手術を開始。現在は月に2～3例のペースで実績を重ねている。
- ・ 平成26年6月 婦人科領域の子宮頸がん手術を臨床研究(※)で開始。

(※) 臨床研究

臨床研究とは、より有効であると期待される新しい治療法等について、その有効性や安全性の研究を臨床で行うものです。

(問合せ先)

静岡県立総合病院 経営企画課 静岡市葵区北安東4-27-1

電話：054-247-6111(代表)(内線2123)